

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		消防水利整備・維持管理事業					事業区分		担当	
							新規/継続	継続	事務事業No.	030101000683
							単独/補助	単独	所属課	020801
政策体系		政策体系上の位置付け							防災課	
総合計画の施策名		0301 消防・防災対策の充実							防災課	
政策名		03 安全安心な暮らしのまちづくり							課長名	
施策名		01 消防・防災対策の充実							グループ	
手段名		01 ①消防防災意識の向上							担当者名	
		財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		単年度繰返し (年度~)	
	01	09	01	03	01	00	消防施設費		← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠										

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
① 事務事業の概要 (事務事業の全体像)	② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> 防火貯水槽・消火栓の設置 (水道課へ負担金支払い) 及び維持管理、修繕 消防水利のGISへの入力、水利図の作成 防火貯水槽用敷地の借地料支払い 	<ul style="list-style-type: none"> <設置・撤去> 防火貯水槽設置 防火貯水槽撤去 <維持管理> 防火貯水槽修繕 消火栓修繕 防火貯水槽周整地 <借地料> 防火貯水槽敷地借地料支払い <契約> 防火貯水槽敷地賃貸借契約 <水利図> GISへ水利情報の入力完了、水利図作成 (真壁、岩瀬地区)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

① 手段 (担当者の活動内容)	④ 活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
消防水利の設置及び維持管理	新設した防火貯水槽の数	基	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00
	新設した消火栓の数	基	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
防火貯水槽 消火栓	防火貯水槽数	基	513.00	511.00	512.00	513.00	514.00
	消火栓数	基	844.00	847.00	848.00	849.00	850.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③ 意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
消防水利施設を充実させる	消防水利の充足率 (基準値1,451基)	%	93.52	101.60	101.70	101.80	101.90
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	30年度	01年度	02年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	11,300	19,000	0	0
	使用料・手数料	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	12,096	10,320	7,978	0
	事業費計 (A)	千円	23,396	29,320	7,978	0
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	

01年度事業費 実績 (千円)			02年度事業費 予算 (千円)		
11 需用費	57		11 需用費	1,700	
13 委託料	1,870		14 使用料及び賃借料	668	
14 使用料及び賃借料	654		15 工事請負費	1,650	
15 工事請負費	21,280		19 負担金補助及び交付金	3,960	
18 備品購入費	119				
19 負担金補助及び交付金	4,643				
22 補償補填及び賠償金	697				
合 計			合 計		
29,320			7,978		

事務事業名	消防水利整備・維持管理事業	事務事業No.	30101000683	所属課	防災課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 消防施設の充実・維持管理を図るために実施している。防火貯水槽は、消防水利基準を満たすため毎年1基を目標に設置している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 消火栓は、自然流下の施設が多く、水圧が低いところについては防火貯水槽への切替が必要な地域がある。 防火貯水槽は毎年1基を目標に設置しているが、土地所有者の事情で施設の撤去申請があり、用地は慎重に検討する必要がある。 消防団本部から火災現場で、早急に水利を確保するために水利図の要望があった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 消防水利を充実させることは消防体制の強化に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 火災から市民の生命財産を守るための施設の整備・維持管理事業であり、市の関与は妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 災害に備え施設の維持管理に努め、消防水利基準を充たせるよう計画的に整備することにより成果は向上する。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 消防力が低下し、市民の安全安心に影響がでる。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がないため、統廃合・連携の余地がない
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 設置場所に応じた最適な工法や仕様を精査することと、入札参加業者の競争により事業費を削減することができる。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 防火水槽は、用地の確保の関係で、地区からの申請で設置しているが、地域によって充足率に差がある。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	消防水利が不足している地域について、防火貯水槽の設置を推進する。 火災現場で、即座に水利を確保し、迅速な消火活動が行えるよう、わかりやすい水利図の作成・配布をする。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 消火栓設置にあたっては水道管理事業者との計画的な箇所付け協議を行う。 防火貯水槽については、土地提供者の協力が必要なため、地区区長と協力し協議・交渉にあたる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上		○			維持					低下				
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上		○																								
維持																										
低下																										
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>